



平成30年度第1回公開講座

第13回鹿児島純心女子大学大学院修了後研修

ご案内

近年、まれにみる災害に見舞われています。鹿児島県北西部地震、出水市土石流災害、熊本地震、西日本豪雨災害等、多くの方々が不安な日々を送っておられます。

今回は、援助専門職を対象に、「ロールシャッハ反応から精神病理をよむ～トラウマに視点をあてて～」というテーマで、講演、事例検討会（ロールシャッハ反応について、久留一郎先生より、現象学的視点からの継列分析）を開催したいと思います。

臨床心理士有資格者の場合、教育・研修ポイント（「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条（4）に該当する研修として、事例発表者4ポイント、受講者2ポイント）となるよう申請予定です。

苦渋する人間の心を深く洞察し、適切に、役に立つ支援につなげられるよう、みなさまと一緒に学びたいと思います。

大学院心理臨床相談センター センター長 餅原尚子

テーマ : ロールシャッハ反応から精神病理をよむ ～トラウマに視点をあてて～

講師：鹿児島大学名誉教授・本学大学院客員研究員日本ロールシャッハ学会名誉会員・臨床心理士

久留一郎先生

講師プロフィール：1990年に、ロンドン大学精神医学研究所（客員教授）を経て、わが国に心理学の分野で初めてPTSD（外傷後ストレス障害）を学術的に提言されました。以降、鹿児島8.6水害、阪神淡路大震災をはじめ、わが国の様々な事件・事故・災害後の被災者の支援に携わってこられました。

日時 : 平成30年10月28日（日）10:00～16:30（受付9:30～サンタマリア館2階会議室入口）

場所 : 鹿児島純心女子大学大学院 サンタマリア館2階 会議室

〒895-0011 薩摩川内市天辰町2365番地 Tel.0996-23-5311（代表）

対象 : 教師や養護教諭、保育士、保健師、臨床心理士等の心理援助専門職の方、心理学専攻等の大学院生（守秘義務を遵守できる方）、本学大学院修了生

受講料 : 終日1,000円

プログラム : 午前の部（1.5時間） 10:00～11:30 講演会「被災者の心理とその理解のありよう」

午後の部（3.5時間） 13:00～16:30 事例検討会

*トラウマを被った事例のロールシャッハ反応 コメントーター：久留一郎先生

【参加申し込み方法】 申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX あるいはメールにてお申込みください。
 ・申し込みの締め切りは、平成30年10月22日（月）です。

※お申し込み／お問い合わせ先：0996-23-5385（心理臨床相談センター直通FAX番号）
 cpcenter@jundai.k-junshin.ac.jp（心理臨床相談センターアドレス）
 学大学院ホームページ（<http://www.k-junshin.ac.jp/graduate/index.html>）
 電話番号・FAX. 0996-23-5385（餅原・成願宛FAX）

プログラム（平成30年10月28日 日曜日）

受付 9:30~10:00	サンタマリア館 1階 ロビー	
開会の挨拶 10:00~10:10		センター長より
10:10~11:30 講演 ロールシャッハ反応から精神病理をよむ～ トラウマに視点をあてて～	サンタマリア館 2階 会議室	鹿児島大学名誉教授 鹿児島純心女子大学大学院客員研究員 久留一郎先生
昼食（大学祭の出店を利用できます） 11:30~13:00		
13:00~16:30 事例検討会 トラウマを被った事例のロールシャッハ反応 ～現象学的視点からの継列分析～	サンタマリア館 1階 ロビー	事例提供：本学大学院教授 臨床心理士 餅原尚子先生 コメンテーター：久留一郎先生
閉会	サンタマリア館 2階 会議室	

* 終了後、ご希望の方へは、心理臨床相談センターのご案内（見学）をいたします。

